

令和5年6月4日(日)須磨パティオ健康館3階パティオホールにて、第9回須磨医療フォーラムを開催致しました。コロナ禍にて延期になっておりましたが、4年ぶりの開催です。「コロナで失われた健康を取り戻そう」をテーマに須磨区医師会、歯科医師会、薬剤師会の先生方にご講演いただきました。司会は須磨区医師会副会長の越智深先生です。

開会の挨拶は、須磨区医師会会長小野一広先生です。



第1講演

須磨区医師会 戸根幸太郎先生

演題は「新型コロナ・パンデミック
と生活習慣病」

第2講演 須磨区医師会 辻義彦先生

演題は「新型コロナウイルスまん延でがんの発見や治療が遅れた？」



第3講演 須磨区医師会 松井誠一郎先生

演題は「骨粗しょう症の悪化・コロナフレイル」



第4講演 須磨区歯科医師会 岡坂勝先生

演題は「健康寿命と歯科 ―コロナ禍で明らかになったこと―」



第5講演 須磨区薬剤師会 倉橋祐喜先生

演題は「処方箋のこと以外でも、薬局に
いってみよう」

閉会の挨拶は須磨区医師会副会長 前川透先生



お忙しい中お越しいただいた方々、会場設営、運営にご尽力いただいた方々に
心より御礼申し上げます。